



## お土産のラインアップ充実！「北海道」が1位獲得 『じゃらん』全国おみやげ好感度県ランキング

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘、以下リクルート）が発行する旅行情報誌『じゃらん』は、都道府県についてのアンケート調査を行いましたのでお知らせします。

### ■『じゃらん』全国おみやげ好感度県ランキング

Q 好きなおみやげがある都道府県を教えてください（3つまでの複数回答）

ランキングBEST10			
順位	都道府県名	順位	都道府県名
1	北海道	6	大阪府
2	沖縄県	7	宮城県
3	京都府	8	広島県
4	東京都	9	静岡県
5	福岡県	10	長崎県

旅の楽しみのひとつでもあり、いざ買おうとすると「あれもこれも…」と迷ってしまうご当地のおみやげ選び。そこで今回は、好きなおみやげがある都道府県について調査しました。1位に輝いたのは、北海道。アンケートのコメントでは、具体的なおみやげの名前が多く寄せられました。その他、ランキングBEST10にラインインした都道府県名を見ると、それぞれに代表的なおみやげがパッと思い浮かぶのではないのでしょうか。全国各地にはさまざまな名物みやげがありますが、コメントで寄せられた好きなおみやげを見てみると、長く愛されている定番のおみやげが多いことがわかります。久しぶりの旅行や帰省の際の参考にぜひおみやげ情報を活用ください。

【1位：北海道】コメントを見てみると「白い恋人」を筆頭に、「マルセイバターサンド」をはじめとした「六花亭のお菓子」や「ロイズのチョコレート」など、有名なおみやげの名称を挙げるコメントがズラリと並びました。続いて、「じゃがポックル」やラーメン、カニに関するコメントもある中、「とにかくおいしいものが多い！」「たくさん有名なものがある」という声も多く寄せられました。海産物やご当地の食材まで、スイーツだけでなく、幅広いご当地みやげが支持されていることがわかります。

【2位：沖縄県】「沖縄はちんすこうが好き！」とちんすこう支持派に続いて、「紅芋タルト」「サーターアンダギー」などが多く挙げられました。「観光客が多く、お土産も充実している」という声もあり、スイーツ以外では、「海ぶどう」「琉球ガラス」など、沖縄県も多彩なおみやげが支持されているようです。

【調査概要】インターネット調査／調査時期：2021年10月1日（金）～2021年10月4日（月）  
調査対象：47都道府県在住20代～50代／有効回答数：1,005名（都道府県：MA、選んだ理由：FA）

【3位：京都府】「八つ橋・生八つ橋」へのコメントを中心に、季節の「和菓子」や「抹茶のお菓子」など和のスイーツが人気の京都府。食べ物以外では「あぶらとり紙」に関するコメントも寄せられ、中には「京都はおみやげも上品」「ステキなものが多い」など、お土産に関する総評が入っているのが特徴的でした。

【4位：東京都】具体的なおみやげでは「東京ばな奈」がコメントの多数を占めた東京都。「東京にはたくさんお土産がある」「種類が豊富」というおみやげの豊富さに関するコメントのほか、「テレビで見たいものがあった」「珍しいものや話題でオシャレなものが多い」など、いつか買いたい、食べてみたいといった憧れコメントも見られました。

その他、5位以下の各県の代表的なコメントには、福岡県「通りもん」、大阪府「551 蓬萊の豚まん」、宮城県「萩の月」、広島県「もみじ饅頭」、静岡県「うなぎパイ」、長崎県「カステラ」と、各地の人気定番みやげに関するものが多数寄せられました。ランクインした都道府県以外にも、各地には定番から知る人ぞ知るご当地みやげまでたくさんあります。時には地元の人のおすすめを聞いてみるなど、自分のお気に入りのおみやげを探しに出かけるのも楽しいかもしれませんね。

※紹介している内容は2021年12月1日時点の情報です。

※本ランキングをご紹介いただく際は、以下クレジットを必ずご使用くださいませ。

「じゃらん 全国おみやげ好感度県ランキング」

※おでかけの際には、自治体のホームページなどで最新の情報をご確認ください。また、新型コロナウイルス感染症の拡大の防止に十分ご配慮いただくようお願いいたします。

本件に関する  
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

## リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人一人のライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、メディア&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、4万6,000人以上の従業員とともに、60を超える国・地域で事業を展開しています。2020年度の売上収益は2兆2,693億円、海外売上比率は約45%になります。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人一人が輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここがない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/>

リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>